

熊野町立小中学校
夏季一斉閉庁を実施します

☎8月11日(水)～13日(金)

▽目的

①児童・生徒および教職員の心身の健康増進

②町立学校における地球環境保護および省エネルギーの推進

▽内容

児童・生徒は登校せず、部活動も実施しません。

緊急連絡体制を確保し、緊急に対応する必要がある事案には早急に対応します。

☎教育総務課 ☎820・5620



“もう”中学生という意識

熊野東中学校

4月21日、湯崎広島県知事と熊野町民との意見交換会が開催され、中学生代表の一人として本校生徒会長である林諒大君が出席しました。災害時の避難行動について意見を求められた林君は「“まだ”中学生という意識ではなく、“もう”中学生だという意識を持って行動したい。」と応じました。

本校では、3年前の豪雨災害時の辛い教訓を忘れないためにも、学年別の避難訓練を実施しています。生徒会長の言葉同様、今本校生徒一人一人は“もう”中学生だという自覚のもと、自分の身を守るとともに、家族・地域のために何ができるかを考え、実践しようとする強い気持ちが育ちつつあるように思います。本校がめざしている生徒像は「自ら考え、判断し、実践する生徒」です。生徒会長の言葉は、まさにその実像の一つを私たちに示してくれたものでした。



(教育総務課)

熊四小防災の日

熊野第四小学校

平成30年7月6日に発生した西日本豪雨災害から、3年を迎えました。熊野第四小学校では、毎年7月6日を「熊四小防災の日」とし、全校で集会を行います。今年度は、被災された方々のことを思い黙とうをしたり、不安時の対処法や災害が起きた時の行動の仕方について先生たちが劇や紙芝居で伝えたりしました。子供たちは、いつも以上に真剣に、そしてまっすぐな心でこの日の集会と向き合っていました。

校長先生は、大原ハイツに建てられた災害碑のお話をしてくださいました。その碑には、「未来へ繋ぐ、尊い命の大切さ」という言葉が刻まれています。一人一人に与えられた命、この命を大切に、未来へとつないでいくために、今自分のできることをしっかりと考え、前を向いて行動に移していくことが大切だというお話でした。

集会のあと、子供たちは振り返りの感想を書きました。感じ方はそれぞれ違いますが、この日の集会が子供たちにとってとても大切な会であったという思いはみんな同じでした。自分のこと、周りの人のことを大事に思うことができる心をこれからもはぐくんでいけたらと思います。



(教育総務課)

「この本、よかった！」

『やまざば山のモッコたち』(96)

作 富安 陽子
画 降矢 奈々

(福音館書店)

皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今月は、熊野第一小学校からです。

古毛堂 彩心(6年2組)

山姥山には個性豊かなモッコたちがたくさん住んでいます。背高のつばの山姥の娘のマユは人間の啓太と仲よくなって、二人が見てゆく世界の豊かさに感動です!!

古毛堂 マリエ(母)

同じ小学校に通っていた時に、図書室で借りて読んだ大好きだった本です。

山姥母さんの作る料理が本当においしそうで、今でも思い出出すことがあります。

※くまどくとは？

子どもと家族が同じ本を読み、その感想などを共有することで、お互いの絆を深めたり、子どもの教育環境をより良くしよう、という取り組みのことです。



～本にふれあい 本を紹介する～
「くまどくフォーラム」を開催します

☎11月3日(水・祝)
☎くまの・みらい交流館

〈当日の催し物〉

9:00～ ブックリサイクル
9:30～ 開会
10:00～ ビブリオバトル

(部門・小学生の部、中高生の部、一般の部)

ビブリオバトルとは？

本の紹介コミュニケーションゲームです。参加者は、制限時間内で観客が「読んでみたい」と思えるように、自分で読んだ本を紹介し、その後、観客からの質問を受け、最後に、観客による投票で「一番読みたくなった本(チャンプ本)」を決めます。

ビブリオバトル一般の部 参加者募集!

自分のお気に入りの本、オススメしたい本を紹介してみませんか?

☎9月17日(金)までに町民会館へ電話申込

▷注意事項

観客については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場人数を制限させていただきます。また、感染状況によっては、中止する場合があります。

☎教育総務課社会教育グループ(熊野町民会館内)

☎854-3111

小中学生が作成した本の
ポップ優秀作品(写真)を展示します

☎10月18日(月)～11月5日(金)

くまの・みらい交流館

11月9日(火)～28日(日)

町立図書館

(教育総務課社会教育グループ)

熊高祭開催

熊野高等学校

この地に (303)

「Leading actor ～輝きを求めて～」というテーマの下、6月18日、第42回熊高祭を実施しました。コロナ禍により、一般公開を避け1日だけの開催、ステージ上でもマスクを外さない、大声を出さない、応援は拍手で等多くの制約をしながら、新旧生徒会が中心となって計画し実現することができました。箏曲部の演奏で幕を開け、生徒会企画のゲーム・クイズでは会場が大いに盛り上がりました。また、今回は部活動や委員会からのステージ発表を行い、3学年はクラス紹介の動画を制作して鑑賞しました。グループ、クラスによる創意工夫や研究の成果を発表することもできました。雨天のため、吹奏楽部の演奏は校舎の廊下となりましたが、校舎の各階に生徒が広がり、中庭に爽やかな音色が響き渡りました。今、自分たちのできる精一杯を形にし楽しんだ1日でした。



◀体育館にて研究発表



◀校舎廊下にて演奏

☎熊野高等学校 ☎854-4155